

# 歴史と文化が薫る町並み

## 特定非営利活動法人ネットワーク竹原 / 竹原市

竹原は江戸時代に全国有数の製塩地として発展し、先人はその資財を投じて意匠に優れた町並みを形成しました。現在も当時とほぼ同じ姿で保存され、多くの観光客に愛されており、昭和61年度に手づくり郷土賞を受賞しました。

平成15年には、それぞれの団体が独自に行っていたまちづくりの活動をネットワーク化し、長期的な視点で継続的なまちづくりを行うことを目的として「特定非営利活動法人ネットワーク竹原」が設立され、竹原の個性である「町並み・塩・竹」をテーマに、一貫性をもったまちづくりが行われています。

ネットワーク竹原は、町並み保存地区の空き家を再生し、公開施設として活用するとともに、塩の歴史伝承のための流下式塩田の再現や荒廃した

竹林の整備、子ども達による竹楽器づくり、竹夢楽団の創設、音楽劇「竹原塩物語」の創作などユニークな取り組みを行っています。さらに、年間を通じて町並みの新たな魅力を発信するイベントとして「たけはら町並み雛めぐり」、「たけはら憧景の路」、「たけはら竹まつり」等を開催し、訪れる多くの観光客を楽しませています。

また、風情ある町並みは、映画のロケ地やアニメの舞台にもなりました。これを好機に、竹原を舞台としたアニメ「たまゆら」のイベントを開催したことにより、若年層や家族連れ的话题を呼び、15万人前後で推移していた入り込み観光客数は、平成23年度に約26万人となるなど着実に増えており、地域活性化に大きく寄与しています。



竹原の町並み保存地区



流下式塩田の再現による塩づくり



竹楽器づくりと演奏



江戸から平成の雛人形を町並みの家々に展示（たけはら町並み雛めぐり）



竹灯りによる幻想的なライトアップ（たけはら憧景の路）



かぐや姫が町並みを練り歩く「かぐや姫パレード」（たけはら竹まつり）

- ◆所在地  
広島県竹原市 町並み保存地区及びその周辺
- ◆活動内容  
竹原の塩再生プロジェクト、歴史的建物の保存・活用策の検討実施、たけはら竹夢楽団の運営、荒廃竹林の整備・竹の利活用の推進、たけはら国際芸術祭（4月）、たけはら竹まつり（5月）、たけはら憧景の路（10月）、たけはら町並み雛めぐり（2～3月）など
- ◆活動主体及び連絡先  
特定非営利活動法人ネットワーク竹原 （0846-22-0214）  
<http://www.i-love-takehara.jp/>
- ◆対象となる社会資本  
竹原市竹原地区伝統的建造物群保存地区（町並み保存地区）

